

(様式①)

事業計画書目次

[経済 局]

1 款 1 項 1 目

(単位：千円)

計画書頁	事業名	令和4年度		令和3年度		増△減(4-3)		新規・拡充
		総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債	
1	人件費	381,390	0	394,496		△ 13,106	0	
2	市場開設運営協議会費	804	0	846		△ 42	0	
3	清掃その他委託料	329,760	42,038	292,292	40,000	37,468	2,038	
4	光熱水費その他管理費	405,753	0	416,528		△ 10,775	0	
5	集荷・取引等運営費	3,140	0	2,652		488	0	
6	年・月報作成事業費	300	0	300		0	0	
7	会計年度任用職員人件費	48,537	0	48,623		△ 86	0	
8	一般管理事務費	93,715	0	72,956		20,759	0	
9	施設修繕費	543,000	143,000	530,000	17,300	13,000	125,700	
10	仲卸業者等経営相談・支援事業	11,500	5,000	12,310	10,000	△ 810	△ 5,000	
11	横浜市場プロモーション事業費	4,670	0	4,670		0	0	
12	マルシェ等賑わい創出事業	17,162	0	3,000		14,162	0	○
13	観光・MICE食材受注拡大事業	2,000	0	0		2,000	0	○
14	市場輸出力強化支援事業	1,000	0	0		1,000	0	○
15	一般管理事務費(南部)	130,554	0	125,554		5,000	0	
16	施設修繕費(南部)	385,647	0	388,706		△ 3,059	0	
17	地域等連携推進事業	2,000	0	2,000		0	0	
	集荷・販売力強化事業	0	0	1,000		△ 1,000	0	
	計	2,360,932	190,038	2,295,933	67,300	64,999	122,738	

[経済 局]

1 款 2 項 1 目

(単位：千円)

計画書頁	事業名	令和4年度		令和3年度		増△減(4-3)		新規・拡充
		総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債	
18	青果部活性化事業	1,828,940	1,480,000	601,790	571,000	1,227,150	909,000	○
	計	1,828,940	1,480,000	601,790	571,000	1,227,150	909,000	

(様式①)

事業計画書目次

[経済 局]

1款 3項 1～3目

(単位：千円)

計画書頁	事業名	令和4年度		令和3年度		増△減(4-3)		新規・拡充
		総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債	
19	公債費(本場)	289,056	0	280,098	0	8,958	0	
20	公債費(南部)	45,283	0	42,224	0	3,059	0	
	計	334,339	0	322,322	0	12,017	0	

[経済 局]

1款 4項 1目

(単位：千円)

計画書頁	事業名	令和4年度		令和3年度		増△減(4-3)		新規・拡充
		総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債	
21	予備費	2,000	0	2,000	0	0	0	
	計	2,000	0	2,000	0	0	0	

	事業費 合計	4,526,211	1,670,038	3,222,045	638,300	1,304,166	1,031,738	
--	--------	-----------	-----------	-----------	---------	-----------	-----------	--

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	経済局 局	運営調整 課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	1
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他					
歳出予算科目	中央卸売市場費 会計	1 款	1 項	1 目		
事業名称	人件費					

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳				一 般 財 源 等	
		国	県	使用料	財産収入	市債	一般財源
令和4年度	381,390			365,612	15,778		0
補助事業 単独事業							0
令和3年度	394,496			378,718	15,778		0
増△減	△ 13,106	0	0	△ 13,106	0	0	0

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予 算	事業費	456,163	458,654	420,760	344,528	344,528	344,528
	市債+一般財源				344,528	344,528	344,528
決 算	事業費	456,027	438,589	382,190			
	市債+一般財源						

事業概要	中央卸売市場本場（運営調整課・経営支援課）に勤務する職員の給料及び職員手当等を支出します。							
事業開始年度	昭和6年度							
根拠法令・方針決裁等								
事業目的・効果 (必要性)								
根拠・データ等								
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール								

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	人件費	381,390	394,496	▲ 13,106	
細事業合計		381,390	394,496	▲ 13,106		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	運営係
	宮島 大輔	酒井 裕史	小山 章太

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	経済局	運営調整課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他				
歳出予算科目	中央卸売市場費 会計	1 款 1 項	1 目		
事業名称	市場開設運営協議会費				

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	使用料	市債	一般財源
令和4年度	804			804		0
補助事業 単独事業						0
令和3年度	846			846		0
増△減	△ 42	0	0	△ 42	0	0

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予 算						
事業費	538	1,076	849	804	804	804
市債＋一般財源	0	0	0	0	0	0
決 算						
事業費	677	988	551			
市債＋一般財源	0	0	0			

事業概要	横浜市中央卸売市場条例に基づき、市長の諮問に応じ市場の開設またはその業務の運営に関し必要な事項を調査審議するため、横浜市中央卸売市場開設運営協議会を開催します。							
事業開始年度	昭和49年度							
根拠法令・方針決裁等	横浜市中央卸売市場条例第74条から第77条まで							
事業目的・効果 (必要性)	横浜市中央卸売市場開設運営協議会は、市長の諮問に応じ市場の開設またはその業務の運営に関し必要な事項を調査審議する等の目的で設置されています。 令和4年度は、市場の開設及び業務の運営に関する必要な事項を審議するため、開設運営協議会を3回開催する予定です。 学識経験者、場内事業者、取引関係者で組織される当協議会により、市場の適正な運営を図ります。							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> ・主な開催議題等 <元年度>卸売市場法改正に係る市場の運営方式について、横浜南部市場にぎわい創出事業について 横浜市中央卸売市場経営展望について、令和2年(2020年)における臨時休業日及び臨時開場日の設定について <2年度>経営展望 各戦略の取組状況と来年度の取組について、コロナ禍による消費行動・食品流通構造の変化について 令和3年(2021年)における臨時休業日及び臨時開場日の設定について、新型コロナウイルス感染症対策について <3年度>(見込)横浜市中央卸売市場本場・鳥卵部の廃止について、専門部会の設置について 青果部卸売業者における会社の新設分割について、経営展望 各戦略の取組状況について 令和4年(2022年)における臨時休業日及び臨時開場日の設定について <4年度>(見込)青果棟再整備による使用料変更について、経営展望 各戦略の取組状況について 令和5年(2023年)における臨時休業日及び臨時開場日の設定について 							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
開設運営協議会 開催回数	単位	目標	5	3	3	3	3	3
	回	実績	5	4				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和49年度：事業開始 ・令和元年度：卸売市場法改正に伴う条例、規則改正内容の検討、経営展望の策定 ・令和3年度：鳥卵部廃止について ・令和4～7年度：青果棟再整備による使用料変更について 							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	市場開設運営協議会費	804	846	▲ 42	委員人数の減
	細事業合計	804	846	▲ 42		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	調整係
	宮島 大輔	柏原 広樹	浅水 侑

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	経済局	運営調整課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	2
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他					
歳出予算科目	中央卸売市場費 会計	1 款 1 項	1 目			
事業名称	清掃その他委託料					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入	使用料	市債	一般財源
令和4年度	329,760			16,249	271,473		42,038
補助事業 単独事業							0
令和3年度	292,292			17,149	235,143		40,000
増△減	37,468	0	0	△ 900	36,330	0	2,038

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	242,062	258,387	263,925	329,760	329,760	329,760
決算	市債+一般財源						
決算	事業費	212,051	214,631	234,019			
決算	市債+一般財源						

事業概要	市場施設の維持管理のため、警備、場内清掃、機器保守等を委託により実施します。							
事業開始年度	昭和6年度							
根拠法令・方針決裁等	建築基準法、消防法、電気事業法、計量法、水道法ほか							
事業目的・効果 (必要性)	1 目的及び効果 良好な市場環境の確保及び維持 2 事業実施内容 ア 防犯・防火等の警備業務 イ 場内清掃、じんかい処理等の環境衛生業務 ウ 法令に基づく機械設備等の保守点検 エ その他設備等の保守点検及び作業委託手数料							
根拠・データ等	過去の実績							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
警備業務	単位	目標	82,543	98,704	105,000	131,338		
	千円	実績	63,002	80,423				
環境衛生	単位	目標	88,175	89,353	90,670	101,650		
	千円	実績	73,039	75,130				
機械・設備 保守点検及び 作業手数料	単位	目標	87,669	90,900	96,622	96,772		
	千円	実績	77,912	77,846				
事業スケジュール	通年事業							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	清掃その他委託料・手数料	329,760	292,292	37,468	緊急雇用創出事業の増
細事業合計		329,760	292,292	37,468		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	運営	係
	宮島 大輔	酒井 裕史	飯土井 英夫	

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	経済局	運営調整課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	3
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他					
歳出予算科目	中央卸売市場費 会計	1 款 1 項	1 目			
事業名称	光熱水費その他管理費					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	使用料	その他	市債	一般財源
令和4年度	405,753			34,772	370,981		0
補助事業 単独事業							0
令和3年度	416,528			51,830	364,698		0
増△減	△ 10,775	0	0	△ 17,058	6,283	0	0

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算 事業費	373,088	378,671	424,481	405,753	405,753	405,753
市債+一般財源						
決算 事業費	272,292	244,937	264,192			
市債+一般財源						

事業概要	市場で使用する電気、水道、ガス等の光熱水費及び施設その他の維持管理に要する経費を支出する。							
事業開始年度	昭和6年							
根拠法令・方針決裁等								
事業目的・効果 (必要性)	<ul style="list-style-type: none"> 市場内で使用する電気、水道、ガスの使用料金について、共用部分等本市負担分及び市場内事業者が使用する事業者負担分を合わせて本市が支払い、事業者負担分は各事業者の実績により徴収します。 市場内土地の一部には、国有地、港湾局所有地、一般会計所管の土地があります。市場運営に必要な土地として賃借しており、各土地の使用料を支払います。 水産棟、関連棟入居事業者はそれぞれ共用部の利用にあたり、各棟内事業者が設立した協議会が共益費として徴収しています。各棟にある市関連施設分について共益費を支払います。 							
根拠・データ等	過去の実績							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	通年事業							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	光熱水費その他管理費	405,753	416,528	▲ 10,775	水道加入負担金の減
	細事業合計	405,753	416,528	▲ 10,775		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	運営	係
	宮島 大輔	酒井 裕史	小山 章太	

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	経済局	経営支援課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他				
歳出予算科目	中央卸売市場費 会計	1 款	1 項	1 目	
事業名称	集荷・取引等運営費				

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	使用料	市債	一般財源
令和4年度	3,140	0	0	3,140		0
補助事業 単独事業						0
令和3年度	2,652			2,652		0
増△減	488	0	0	488	0	0

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予 算	事業費	3,323	2,740	3,200	3,140	3,140	3,140
算	市債+一般財源	0	0	0	0	0	0
決 算	事業費	2,240	1,821	1,900			
算	市債+一般財源	0	0	0			

事業概要	市場の適正な集荷・取引のために、審議や検査を行うとともに、安定供給及び品質・衛生の管理に務めます。							
事業開始年度	平成17年度以前							
根拠法令・方針決裁等	卸売市場法、横浜市中央卸売市場条例及び同施行規則							
事業目的・効果 (必要性)	<ul style="list-style-type: none"> ・市長の諮問機関である開設運営協議会の下に設置された専門部会により、中央卸売市場における売買取引に関し必要な事項を調査審議するため会議を開催します。 ・産地訪問により、出荷者等との情報交換及び安定供給要請を計画的に実施します。 ・適正な集荷・取引のため卸売業者を定期的に検査し、必要に応じて指導します。 ・安全品質管理、衛生管理の向上を図るため、場内巡回および研修会等を開催します。 							
根拠・データ等	卸売業者事業報告書、売上高月次報告書							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
産地出荷要請	単位	目標	10	10	6	6	6	6
	団体	実績	6.0	6.0				
卸売業務・財務検査	単位	目標	6	6	6	6	6	6
	回	実績	1.0	4.0				
品質管理月間の実施	単位	目標	2	2	2	2	2	2
	回	実績	2	2				
事業スケジュール	平成17年度～ <ul style="list-style-type: none"> ・市場専門部会の開催（案件がある場合に都度開催） ・産地出荷要請（水産卸売会社1社につき2～3団体程度） ・卸売業務検査、財務検査の実施（卸売会社1社につき業務検査年1回、青果部は財務検査年1回） ・品質管理月間の実施（上半期1回、下半期1回） 							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	市場専門部会の開催	58	58	0
②	集荷促進事業	431	718	▲ 287	青果部事業再検討による減
③	卸売業者等指導事業	769	769	0	
④	品質管理推進事業	52	52	0	
⑤	その他事務費	1,830	1,055	775	更新対象PC端末数の増
	細事業合計	3,140	2,652	488	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	藤咲 貴裕	丸山 淳	鈴木 文子

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	経済局	運営調整課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他				
歳出予算科目	中央卸売市場費 会計	1 款 1 項	1 目		
事業名称	年・月報作成事業				

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	使用料	市債	一般財源
令和4年度	300			300		0
補助事業 単独事業						0
令和3年度	300			300		0
増△減	0	0	0	0	0	0

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	300	6,000	300			
	市債+一般財源	0	0	0	300	300	300
決算	事業費	277	5,694	0			
	市債+一般財源	0	0	0	0	0	0

事業概要	<p>横浜市中央卸売市場の取扱高を集計・分析し、市場運営のための基礎資料とします。 各卸会社より月別取扱高データを集計処理し、「月報」を作成します。さらにそれを年次・年度集計することで「年報」を作成し、官公庁及び市場関係者への配布及びホームページ上での公表を行います。</p>							
事業開始年度	平成12年度							
根拠法令・方針決裁等								
事業目的・効果 (必要性)	<p>各卸会社の月別取扱高データを集計し、月報・年報を作成することにより、市場運営の基礎資料とするほか、官公庁、市場関係者、報道機関等へ広く情報発信を行うことができます。</p>							
根拠・データ等	市場統計							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
市場月報	単位	目標	72	72	72	72	72	72
	件	実績	72	72				
市場年報	単位	目標	10	10	2	2	2	2
	件	実績	10	2				
	単位	目標						
	実績							
事業スケジュール	<p>毎月 月報の作成 1月 年報の作成</p>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	年・月報作成事業		300	300	0
	細事業合計		300	300	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	調整係
	宮島 大輔	柏原 広樹	朝藤 直哉

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	経済局	運営調整課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	4
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他					
歳出予算科目	会計	1	款	1	項	1
事業名称	会計年度任用職員人件費					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸取入	使用料	市債	一般財源
令和4年度	48,537			126	48,411		0
補助事業 単独事業							0
令和3年度	48,623			126	48,497		0
増△減	△ 86	0	0	0	△ 86	0	0

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	48,176	47,933	48,565	48,537	48,537	48,537
決算	市債+一般財源	0	0	0	0	0	0
予算	事業費	48,032	48,622	48,672			
決算	市債+一般財源	0	0	0			

事業概要	当市場における公正な取引業務の指導及び夜間等の施設管理保持等を行うため会計年度任用職員を雇用する。							
事業開始年度	令和元年度							
根拠法令・方針決裁等	電気事業法、横浜市中央卸売市場条例、横浜市中央卸売市場及び横浜市中心と畜場事務分掌規則、地方公務員法							
事業目的・効果 (必要性)	1、必要性 (1) 経営支援課 市場における早朝取引業務の指導監督及び業務監視のため ①会計年度任用職員数 7人(水産4人、青果3人) ②勤務時間 4時～10時15分(水産)、4時30分～11時(青果) (2) 運営調整課 市場における夜間等の電気工作物の監視業務のため ①会計年度任用職員数 3人(施設係：電気職3人) ②勤務時間 (電気職) 夜間(夜) 16時45分～翌朝8時30分 昼半 12時30分～16時45分 日曜・祝日・休日(昼) 8時30分～16時45分 2、効果 当市場における公正な取引業務の指導及び夜間等の施設管理保持等を行うことができる。							
根拠・データ等								
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
会計年度職員数	単位	目標	10	10	10	10	10	10
	人	実績	10.0	10.0				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール								

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	人件費	48,537	48,623	▲ 86	実績による増
細事業合計		48,537	48,623	▲ 86		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	運営係
	宮島 大輔	酒井 裕史	柚木原 詩乃

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	経済局	運営調整課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	5
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他					
歳出予算科目	中央卸売市場費 会計	1 款	1 項	1 目		
事業名称	一般管理事務費					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	使用料	財産収入・諸収入	市債	一般財源
令和4年度	93,715			93,713	2		0
補助事業 単独事業							0
令和3年度	72,956			72,954	2		0
増△減	20,759	0	0	20,759	0	0	0

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予 算	11,838	136,370	33,178	90,772	90,772	90,772
市債+一般財源						
決 算	13,058	53,512	17,978			
市債+一般財源						

事業概要	中央卸売市場本場の運営に必要な消耗品等の事務的経費や消費税法に基づき納付すべき消費税を支出する。							
事業開始年度	昭和6年度							
根拠法令・方針決裁等	卸売市場法、横浜市中央卸売市場条例及び同施行規則、全国中央卸売市場協会会則、消費税法、地方税法							
事業目的・効果 (必要性)	<ul style="list-style-type: none"> 市場の運営に必要な消耗品・備品購入費、通信運搬費、職員の旅費及び自動車借上料、被服費 生鮮食料品の卸売の中核拠点である中央卸売市場の機能充実、円滑な流通を確保すること等を目的とする全国中央卸売市場協会等、市場に關係する団体加入の会費等の負担金 消費税法第60条第1項に基づき、特別会計ごとに一の法人が行う事業とみなされるため、中央卸売市場費会計の消費税を計上する。 場内事業者から徴収する使用料を管理するシステムのサポート委託料、使用料等を口座引落するための銀行手数料 							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> 市場取扱高 <青果>平成30年度 351,994t 令和元年度 356,479t 令和2年度 347,131t <水産>平成30年度 53,468t 令和元年度 48,250t 令和2年度 46,887t <食鳥卵>平成30年度 1,137t 令和元年度 1,007t 令和2年度 884t 							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
事業費	単位	目標	10,249	17,220	10,453	11,453		
	千円	実績	10,343	10,051				
消費税	単位	目標	126,121	15,958	62,503	82,262		
	千円	実績	43,170	7,927				
	単位	目標						
	千円	実績						
事業スケジュール	通年事業							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	一般管理事務費	90,772	72,956	17,816	消費税の積算の増
細事業合計		90,772	72,956	17,816		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	運営係
	宮島 大輔	酒井 裕史	飯土井 英夫

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	経済局	運営調整課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	6
事業区分	■ 施設等整備費 <input type="checkbox"/> その他					
歳出予算科目	特別会計	会計	1 款	1 項	1 目	
事業名称	施設修繕費					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸取入	使用料	市債	一般財源
令和4年度	543,000	0	0	0	400,000	0	143,000
補助事業 単独事業							0
令和3年度	530,000				512,700		17,300
増△減	13,000	0	0	0	△ 112,700	0	125,700

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	予 事業費	704,858	489,786	474,000	543,000	543,000
算 市債+一般財源	104,000	153,582	147,800	0	0	0
決 事業費	674,627	455,550	470,475			
算 市債+一般財源	94,860	141,896	146,184			

事業概要	本場の施設は経年劣化等により、市場機能に支障を来たすおそれがある施設・設備について改修や更新を行い、事故の未然防止を図り、安全性・信頼性を向上させ、市場業務の円滑な執行を図る。							
事業開始年度	昭和57年度 水産卸棟1期完成							
根拠法令・方針決裁等	卸売市場法、横浜市中央卸売市場業務条例、建築基準法、消防法、電気事業法ほか							
事業目的・効果 (必要性)	施設修繕を迅速・的確に行わなければ、市場機能に支障を来たすこととなるため、常に必要性・優先順位を考慮し事業を執行している。施設の老朽化が進んでいるため、今後、修繕及び改修箇所が増大していく。							
根拠・データ等	・修繕計画及び過去の実績							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・通年 横浜市建築保全公社と契約（4月中旬～5月末） 設計業務（7月～8月末） 工事施工（10月中旬～2月末） 							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	施設修繕費	543,000	530,000	13,000	施設老朽化の修繕箇所増による
細事業合計		543,000	530,000	13,000		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	施設	係
	宮島 大輔	佐々木 弘和	村松 遊紀	

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	経済局	経営支援課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他				
歳出予算科目	中央卸売市場費 会計	1 款 1 項	1 目		
事業名称	仲卸業者等経営相談・支援事業				

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	使用料	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	11,500			1,492	5,008		5,000
補助事業 単独事業							0
令和3年度	12,310			2,294	16		10,000
増△減	△ 810	0	0	△ 802	4,992	0	△ 5,000

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	2,310	2,310	2,310	11,500	11,500	11,500
	市債+一般財源	0	0	0	5,000	5,000	5,000
決算	事業費	893	746	700			
	市債+一般財源	0	0	0			

事業概要	新型コロナウイルス感染症の影響による消費行動や流通構造の変化に対応し、販路拡大や経営効率化等の経営改善に意欲的に取り組む市場内事業者を支援するため、研修会の実施や専門アドバイザーの派遣、事業費補助による総合的な支援を行います。							
事業開始年度	平成16年度							
根拠法令・方針決裁等	横浜市中央卸売市場条例第72条、同条例施行規則第66条、横浜市中央卸売市場経営支援アドバイザー事業実施要綱							
事業目的・効果 (必要性)	本年度は、効果的な対策の立案・実施により事業者・市場の取引拡大に確実につながるよう、①経営課題や先進事例に関するセミナーの実施、②実効性のある計画策定に向けた専門家アドバイス等の伴走支援、③事業者の設備投資等の取組に対する事業費補助等を総合的に実施し、効果的な支援を行います。							
根拠・データ等	横浜市中央卸売市場条例第31条及び同条例施行規則第21条に定める事業報告書、市場統計							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
仲卸業者等経営基盤強化研修会	単位	目標	2	3	3	3	3	3
	回	実績	1.0	0.0				
経営支援アドバイザー派遣	単位	目標	80	75	45	45	45	45
	回	実績	24.0	27.0				
補助金助成件数	単位	目標	0	0	10	5	5	5
	件	実績	0	0				
事業スケジュール	平成16年度：事業開始 平成16年度～：経営支援アドバイザーの派遣 令和4年度～：補助金事業と連動した伴走型支援の開始							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	仲卸業者等経営基盤強化研修会事業	369	424	▲ 55	実績による減
②	経営支援アドバイザー派遣事業	1,131	1,886	▲ 755	実績に伴い、派遣回数の見直しを行ったことによる減。	
③	仲卸業者等経営改善補助事業	10,000	10,000	0		
細事業合計			11,500	12,310	▲ 810	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	藤咲 貴裕	丸山 淳	緒方 芙美香

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	経済局	経営支援課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他				
歳出予算科目	中央卸売市場費 会計	1 款 1 項	1 目		
事業名称	横浜市場プロモーション事業				

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	使用料	市債	一般財源
令和4年度	4,670	0	0	4,670		0
補助事業 単独事業						0
令和3年度	4,670	0	0	4,670		0
増△減	0	0	0	0	0	0

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	4,091	4,091	4,100	4,670	4,670	4,670
	市債+一般財源	0	0	0	0	0	0
決算	事業費	3,220	1,965	3,384			
	市債+一般財源	0	0	0			

事業概要	市場外流通の増加等による中央卸売市場取扱量の減少に対応するため、市場の認知度向上や横浜市場ブランドの形成及び生鮮食料品の需要底上げにつながるプロモーション活動を展開します。								
事業開始年度	平成21年度								
根拠法令・方針決裁等	横浜市場活性化協議会補助金交付要綱								
事業目的・効果 (必要性)	<p>横浜市中央卸売市場の認知度は横浜市民の中でも決して高いとは言えず、市場の重要性や取り組みが十分に認知されていない現状があります。また近年、生産者と消費者が直接取引をする市場外流通の動きが広がっており、市場の取扱量が減少しています。これらの状況に対応するため、消費者及び飲食店等事業者に対する横浜市場の魅力づくりを進め、生鮮食料品の消費促進及び市場取扱量を増加させる必要があります。</p> <p>本事業は、横浜市場直送店登録制度を通じて、商店街等との連携をはじめとする市場プロモーションを行うことで、市場の認知度向上及び横浜市場ブランドの形成を目的としています。</p>								
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> 年別取扱数量表 (青果部) 平成30年度 348,230t 令和元年度 353,467t 令和2年度 348,355t (水産物部) 平成30年度 54,565t 令和元年度 49,487t 令和2年度 46,772t 令和元年度第2回ヨコハマアンケート集計結果 (横浜市中央卸売市場本場の認知度) 知っている 74.5% 知らなかった 25.0% 無回答 0.4% (市場一般開放の認知度) 知っている 45.2% 知らなかった 54.5% 無回答 0.6% (市場まつりの認知度) 知っている 31.6% 知らなかった 68.2% 無回答 0.1% 								
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
横浜市場直送店登録店舗数	単位	目標	100	1,000	1,200	1,400	1,600	1,800	
	件	実績	22.0						
フェイスブック「いいね」件数	単位	目標	3,000	3,200	3,500	3,700	4,000	4,200	4,500
	件	実績	3,052	3,246					
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> 平成21年度：事業開始 平成22～31年度：食育関連事業（調理教室、出前授業、イベント出展等）の実施 令和2年度：横浜市場直送店登録制度の実施 令和3年度～：商店街等との連携を中心とした市場プロモーションの展開 								

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	横浜市場直送店登録制度事業	3,520	3,000	520	事業展開拡大による増
	②	その他事務事業	1,150	1,670	▲520	事業見直しによる減
細事業合計			4,670	4,670	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	藤咲 貴裕	宮田 功	加瀬 舞子

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	経済局	経営支援課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他				
歳出予算科目	中央卸売市場費 会計	1 款 1 項	1 目		
事業名称	マルシェ等賑わい創出事業				

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	使用料	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	17,162			17,162			0
補助事業 単独事業							0
令和3年度	3,000			3,000			0
増△減	14,162	0	0	14,162	0	0	0

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
				令和5年度	令和6年度	令和7年度
予 算	0	0	0	17,162	17,162	17,162
市債+一般財源	0	0	0	0	0	0
決 算	0	0	0	0	0	0
市債+一般財源	0	0	0	0	0	0

事業概要	市場と連携した「食」をテーマとする「マルシェ」等のイベントを開催し、横浜市場から「横浜の新しい『食』の魅力、『食』の楽しみ方」を提案します。								
事業開始年度	令和3年度								
根拠法令・方針決裁等	京浜臨海部再編整備マスタープラン								
事業目的・効果 (必要性)	京浜臨海部再編整備マスタープランにおける「中央卸売市場と連携した賑わい創出」の実現に向けて、市場と連携した「食」をテーマとする「マルシェ」等のイベントを開催します。 これにより、横浜市場のプレゼンスを高めるとともに、市場取引の拡大に繋がります。更に、市場周辺地域の賑わいづくり・市民が憩い楽しめる空間の創出に貢献します。 イベントの開催にあたり、活用予定地の立地条件等を鑑みて、各種課題解決のための行政支援を行うことで、イベント開催を支援します。								
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> 横浜市中央卸売市場経営展望(令和2年9月) 京浜臨海部再編整備マスタープラン(平成30年9月) 								
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
イベント開催 件数	単位	目標	0	0	0	8	8	8	8
	件	実績	0	0					
イベント開催 日数	単位	目標	0	0	0	40	40	40	40
	日	実績	0	0					
事業スケジュール	令和3年度：事業スキームの検討 令和4～7年度：賑わいイベントの開催								

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	マルシェ等賑わい創出事業	17,162	3,000	14,162	新規イベント実施による増
細事業合計		17,162	3,000	14,162		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	藤咲 貴裕	宮田 功	清水 翔太

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	経済局	経営支援課	新規拡充	■ 新規 □ 拡充	事業評価書番号
事業区分	□ 施設等整備費 ■ その他				
歳出予算科目	中央卸売市場費 会計	1 款 1 項	1 目		
事業名称	観光・MICE食材受注拡大事業				

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	使用料	市債	一般財源
令和4年度	2,000	0	0	2,000	0	0
補助事業 単独事業						0
令和3年度	0					0
増△減	2,000	0	0	2,000	0	0

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予 算						
事業費	0	0	0	2,000	2,000	2,000
市債+一般財源	0	0	0	0	0	0
決 算						
事業費	0	0	0			
市債+一般財源	0	0	0			

事業概要	コロナ禍収束後の観光・MICE食材需要の回復を見据え、横浜駅、みなとみらい地区のホテルを含む市内・県内の近隣買受者と連携した横浜市場フェア等を開催し、それを契機とした受注拡大から継続的な取引の実現を目指します。							
事業開始年度	令和4年度							
根拠法令・方針決裁等	卸売市場法、横浜市中央卸売市場条例及び同施行規則、横浜市中央卸売市場経営展望							
事業目的・効果 (必要性)	<p>コロナ禍で市場の取扱数量、金額が減少傾向にある中、コロナ禍収束後の観光・MICE食材需要の回復を見据え、新たな市場取引による市場取扱量の増加、市場経由の食料品の増加による市場の知名度向上・ブランド力増強を目指し、横浜駅、みなとみらい地区のホテル等、市場近隣の買受者との連携強化により、販路拡大を目指します。</p> <p>具体的には、卸売業者・仲卸業者・市がチーム横浜市場としてホテルへの販促活動を行い、継続的な取引関係の構築を目指しながら、SNS等による情報発信、市場フェアの開催及びフェア開催実績等のPRによる新規顧客開拓を行い、市場の受注拡大を目指します。</p>							
根拠・データ等	<p>青果部年別取扱高表 <取扱数量>平成30年度348,230t 令和元年度353,467t 令和2年度348,355t <取扱金額>平成30年度949億円 令和元年度891億円 令和2年度922億円</p> <p>水産物部年別取扱高表 <取扱数量>平成30年度54,565t 令和元年度49,487t 令和2年度46,772t <取扱金額>平成30年度586億円 令和元年度539億円 令和2年度503億円 (青果部・水産物部ともに市場年報参照)</p>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
フェア等 開催数	単位	目標			1	2	2	2
	回	実績						
事業スケジュール	令和4年度：事業開始、フェア等の開催（目標1回） 令和5～7年度：フェア等の開催（目標2回）							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	観光・MICE食材受注拡大事業	2,000		2,000	新規事業のため
	細事業合計	2,000	0	2,000		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	藤咲 貴裕	丸山 淳	石川 優花

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	経済局	経営支援課	新規拡充	■ 新規 □ 拡充	事業評価書番号
事業区分	□ 施設等整備費 ■ その他				
歳出予算科目	中央卸売市場費 会計	1 款 1 項	1 目		
事業名称	市場輸出力強化支援事業				

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	使用料	市債	一般財源
令和4年度	1,000			1,000		0
補助事業 単独事業						0
令和3年度	0					0
増△減	1,000	0	0	1,000	0	0

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予 算	0	0	0	1,000	2,000	2,000
市債+一般財源	0	0	0	1,000	2,000	2,000
決 算	0	0	0			
市債+一般財源	0	0	0			

事業概要	日本産の食材が海外から求められている中、輸出に取り組もうとする市場事業者に対して、初期マーケティング(市場調査や展示会出展等)から最終段階の輸送・通関まで一貫した伴走型支援を行い、市場事業者の輸出を促進します。						
事業開始年度	令和4年度						
根拠法令・方針決裁等	農林水産省 農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略、横浜市中央卸売市場経営展望						

事業目的・効果 (必要性)	<p>日本の農林水産物・食品の輸出額は2012年の約4,497億円から過去最高を更新し続け、2020年には9,217億円と2倍以上に増加しています。そして、現在のコロナ禍の逆風の中でも、輸出額は減少しないと予測されています。(農林水産省の統計データより)</p> <p>国(農林水産省)は2030年の輸出目標額を5兆円とし、食材輸出に取り組む企業への支援策を数多く打ち出しています。</p> <p>一方、当市場内の業者、特に仲卸業者の多くは、流通構造の変化等による売上減少に苦しんでいます。</p> <p>このような状況の中、輸出拡大という大きなビジネスチャンスに対し、海外への新規販路開拓に意欲的な仲卸業者のために、輸出関連のノウハウ獲得を支援して行く必要があります。</p> <p>特に、輸出独特の業務である英語での商談や文書作成、通関手続きなど、従来の経営支援アドバイザーではカバーし切れない分野については、市場内業者へのアンケート調査等でも強く支援が求められており、新しい支援メニューを構築し、伴走型支援を展開してまいります。従来の枠組みに留まらない実務に直結した支援はJETROや他の自治体でも実施していない内容であり特に有効と考えられます。</p> <p>また、輸出への取組に踏み出すための勉強会を開催し、取組企業を増やしていきます。</p>						
------------------	---	--	--	--	--	--	--

根拠・データ等	<p>日本の農林水産物・食品の輸出額の推移(億円)</p> <p>平成24年 平成25年 平成26年 平成27年 平成28年 平成29年 平成30年 令和元年 令和2年…令和7年 令和12年</p> <p>4,497 5,505 6,117 7,415 7,502 8,071 9,068 9,121 9,217 目標2兆円 目標5兆円</p> <p>※現在8年連続で過去最高額を更新中。 (農林水産省の統計資料より。)</p>						
---------	--	--	--	--	--	--	--

事業指標		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
海外からの新規受注に成功した企業数	単位	目標	0	0	0	1	1	2	2
	社	実績	0.0	0.0					
海外との商談に取り組んだ回数	単位	目標	0	0	0	5	10	20	20
	回	実績	0.0	0.0					

事業スケジュール	<p>令和2年度 市場内業者へのアンケート調査</p> <p>令和3年度 勉強会の開催、その他の事業開始準備</p> <p>令和4年度 支援メニュー整備、個別企業の輸出戦略策定、第一次重点支援先選定、うち1社の受注を目指す。</p> <p>令和5年度 個別企業に対し支援メニューに基づく伴走型支援を継続。第二次重点支援先選定、もう1社の受注を目指す。</p> <p>令和6～7年度 輸出支援ノウハウを蓄積し、より多くの業者に支援を展開。2社/年の新規受注を目指す。</p>						
----------	--	--	--	--	--	--	--

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	輸出特化型実務支援	752	0	752	新規に開始する事業のため
②	輸出啓発勉強会	248	0	248	新規に開始する事業のため	
細事業合計		1,000	0	1,000		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	藤咲 貴裕	丸山 淳	長澤 成幸

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	経済局	運営調整課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	7
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他					
歳出予算科目	会計	1	款	1	項	1
事業名称	一般管理費（南部市場）					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入	財産収入	市債	一般財源
令和4年度	130,554			5,000	125,554		0
補助事業 単独事業							0
令和3年度	125,554				125,554		0
増△減	5,000	0	0	5,000	0	0	0

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	135,230	127,824	125,548	130,554	130,554	130,554
	市債+一般財源	0	0	0	0	0	0
決算	事業費	140,260	123,695	120,943			
	市債+一般財源	0	0	0			

事業概要	平成27年度に中央卸売市場を廃止し、「本場を補完する加工・配送、流通の場」及び「にぎわい創出」のため土地・建物を貸付している横浜南部市場の運営支援及び施設維持管理に伴う事務的経費を賄う。							
事業開始年度	昭和48年度							
根拠法令・方針決裁等								
事業目的・効果 (必要性)	(1) 中央卸売市場南部市場の運営に必要な事務的経費の支出 (2) 横浜南部市場管理協会への負担金の支出							
根拠・データ等	過去の実績							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	令和元年9月 賑わいエリア開業 令和17年3月まで、一般社団法人 横浜南部市場管理協会と20年間の定期建物貸付契約締結							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	一般管理費（南部市場）		130,554	125,554	5,000
	細事業合計		130,554	125,554	5,000	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	運営	係
	宮島 大輔	足立 千明	柚木原 詩乃	

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	経済局	運営調整課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	8
事業区分	■ 施設等整備費 <input type="checkbox"/> その他					
歳出予算科目	中央卸売市場費 会計	1 款 1 項	1 目			
事業名称	施設修繕費 (南部市場)					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	財産収入	市債	一般財源
令和4年度	385,647	0		385,647	0	0
補助事業 単独事業						0
令和3年度	388,706	0		388,706	0	0
増△減	△ 3,059	0	0	△ 3,059	0	0

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予 事業費	270,000	291,914	388,777	334,998	299,998	254,998
算 市債+一般財源	0	0	0	0	0	0
決 事業費	232,618	289,331	385,984			
算 市債+一般財源	0	0	0			

事業概要	南部市場において、施設経年劣化等により、支障を来すおそれがある施設・設備について改修や更新を行う。また事故の未然防止を図り、安全性・信頼性を向上させ、物流・にぎわい創出事業の円滑な執行を図る。							
事業開始年度	昭和48年度							
根拠法令・方針決裁等	建築基準法、消防法、電気事業法ほか							
事業目的・効果 (必要性)	当該施設は、昭和48年の開設以来48年が経過し、経年劣化・塩害・コンクリートの中性化等の影響による腐食・損傷の進行や、電気・機械設備関係の経年劣化も目立ってきている。 そのため計画的に当該施設・設備の修繕を行い、市民の日常生活に欠かすことのできない生鮮食品の安定供給と施設の長寿命化を図る。							
根拠・データ等	・修繕計画及び過去の実績							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	・通年 横浜市建築保全公社と契約 (4月中旬～5月末) 設計業務 (7月～8月末) 工事施工 (10月中旬～2月末)							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	施設修繕費	385,647	388,706	▲ 3,059	施設老朽化の修繕箇所増による
細事業合計		385,647	388,706	▲ 3,059		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	宮島 大輔	山本 秀洋	豊原 諭志

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	経済局	運営調整課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他				
歳出予算科目	会計	1 款	1 項	1 目	
事業名称	地域等連携推進事業				

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入	財産収入	市債	一般財源
令和4年度	2,000				2,000		0
補助事業 単独事業							0
令和3年度	2,000				2,000		0
増△減	0	0	0	0	0	0	0

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予 事業費	0	5,000	3,000	2,000	2,000	2,000
算 市債+一般財源	0	0	0	0	0	0
決 事業費	0	2,870	324			
算 市債+一般財源	0	0	0			

事業概要	横浜南部市場にぎわい創出事業は、公募により選定された事業者が整備・運営する施設により、「食」を中心としたにぎわい創出の相乗効果を生み出し、市場関係者の経営の安定化や市場全体の活性化を図り、将来にわたって「物流エリア」と「賑わいエリア」の事業者が共に繁栄できる施設運営を目指す事業である。							
事業開始年度	令和元年度							
根拠法令・方針決裁等								
事業目的・効果 (必要性)	<p>目的</p> <p>1、事業者連携支援 物流エリアに店舗を構える事業者が、賑わい事業者が企画するイベントに参加することで、新鮮な食材を扱う市場に隣接する商業施設であることを市民にPRし、市場事業者とにぎわい事業者が連携するイベント等の実施を支援する。</p> <p>2、地域連携支援 にぎわい施設と金沢区や磯子区等の周辺商店街との連携に向け、公募事業者や関連棟の事業者と協働して取り組み、地域の特色のあるイベント等を実施し、地域の活性化を図る。具体的には、金沢区の観光施設ツアー、クルーズ旅客の誘客に向けたシャトルバスの試験運行、商店街やシーサイドラインと連携したスタンプラリー、地域の名産・名品を取り扱うマルシェ、漁港と連携した地産地消イベントなど、公募事業者の提案内容を拡充する形で、公募事業者の地域連携を協働して取り組み、地域の活性化につなげる。</p> <p>効果</p> <p>公募事業者は、提案の段階から関連棟や物流エリアの市場事業者と連携したイベントや食材調達を企画し、その提案の具現化に向けた働きかけを市場事業者に対して行うが、よりにぎわい創出の相乗効果を生み出すため、市場事業者側からも公募事業者に対して連携企画の働きかけを行う必要がある。また、にぎわい創出のためには、施設が地域の特色を持ち、地域に貢献する施設となることも求められる。さらに、地域が求める地産地消やインバウンド対応を公募事業者と連携して取り組むことで、市場の活性化及び地域の活性化を図る。</p>							
根拠・データ等	市場事業者決算書・従業員数 ランチ横浜南部市場来客数							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
南部市場 従業員数	単位	目標	2,159	2,388	2,500	2,500	2,500	2,500
	人	実績	2,159	2,388				
ランチ 来場者数 (R1.9.20開業)	単位	目標	3,580	3,580	3,580	3,580	3,580	3,580
	千人	実績	1,751	3,678				
ランチ 売上げ額 (R1.9.20開業)	単位	目標	8,600,000	8,600,000	8,600,000	8,600,000	8,600,000	8,600,000
	千円	実績	4,224,997	10,280,619				
事業スケジュール	令和4年6月～令和5年3月 インバウンド対応支援 令和4年9月～令和5年3月 事業者連携イベント、地域連携イベントの実施							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	地域等連携推進事業	2,000	2,000	0	
細事業合計		2,000	2,000	0		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	運営
	宮島 大輔	足立 千明	係 柚木原詩乃

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	経済局	運営調整課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	1
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 施設等整備費 <input type="checkbox"/> その他					
歳出予算科目	中央卸売市場費 会計	1 款 2 項	1 目			
事業名称	青果部活性化事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸取入	使用料	市債	一般財源
令和4年度	1,828,940		299,822		49,118	1,480,000	0
補助事業	1,482,000		299,822		178	1,182,000	0
単独事業	346,940		0		48,940	298,000	0
令和3年度	601,790		13,000		17,790	571,000	0
増△減	1,227,150	0	286,822	0	31,328	909,000	0

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予 算	事業費	60,500	153,000	259,100	2,554,440	2,836,757	-
	市債+一般財源		134,000	224,000	2,069,000	2,439,000	-
決 算	事業費	60,394	134,200	183,973			
	市債+一般財源		134,000	165,000			

事業概要	本場青果部敷地内において、屋内荷捌場や冷蔵保管庫等新たに3棟の施設を整備し、市場の機能強化を図り、狭隘な敷地の有効活用や商品の品質・衛生管理の向上を図ります。施設整備と並行して、場内施設の適切な配置やタイムシェア、施設利用のルールづくり等、物流の効率化による運用面の機能向上に取り組みます。						
事業開始年度	平成27年度						
根拠法令・方針決裁等	横浜市中央卸売市場条例及び同施行規則第53条						

事業目的・効果 (必要性)	<p>全天候型荷捌場や冷蔵施設の不足など、施設の狭隘化や品質・衛生管理、場内物流等の課題を解消し、コールドチェーン化や物流の効率化など市場機能を高度化することで、作業の効率性を向上させ、取扱量・取扱高の増加を目指します。また、品質・衛生管理を高度化することで、海外への農産物・食品の輸出拡大を図ります。</p> <p>横浜市中央卸売市場は、市民の食生活にとって欠かせずこのできない基幹的施設であり、今後も引き続き横浜市を中心とした地域の食品流通の核として、また、消費者による生鮮食料品等の安定供給に対するニーズに応えつつ、高い公共性を果たし、産地や小売業者、輸出相手国等、全ての関係者に選ばれる市場を目指します。</p> <p><本場青果部の抱える課題></p> <p>①屋根付き荷捌場が不足しており、一部の商品が日光や風雨の影響を受けている</p> <p>②冷蔵施設等が不足しており、産地や小売業者等が求める品質管理（コールドチェーン対応）が十分ではない</p> <p>③狭隘な敷地のため、通路を利用して荷捌きを行っており、危険かつ非効率</p> <p>④小口消費の需要増大に対応するための、小分けやパッケージができる場所が不足</p>						
------------------	---	--	--	--	--	--	--

根拠・データ等	<p>○本場青果部年別取扱数量推移</p> <p>R2 (348,355トン)、R1 (353,467トン)、H30(348,231トン)、H29(356,831トン)、H28(355,843トン)</p> <p>※10年前 (H22:474,863トン) から約26%減少</p> <p>○目標取扱数量(令和11年度)に対する卸売市場の適正規模</p> <p>※卸売市場の施設規模の算定基準(農林水産省参考)及び場内事業者アンケートに基づく</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卸売場：必要規模17,100㎡(整備後12,470㎡) ・仲卸売場：必要規模10,996㎡(整備後3,166㎡) ・買荷保管所・積込所：必要規模26,083㎡(整備後14,973㎡) ・冷蔵保管庫：必要規模3,929㎡(整備後3,285㎡) 						
---------	--	--	--	--	--	--	--

事業指標		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
青果部再整備工事	単位	目標	実施設計	準備工事	本体工事等	本体工事等	本体工事等	本体工事等	全施設供用開始
	—	実績	実施設計	準備工事					
買荷保管所・積込所	単位	目標	—	—	4,521	7,211	11,573	14,973	14,973
	㎡	実績	5,451	5,451					
冷蔵保管庫面積	単位	目標	—	—	1,809	2,133	2,658	3,285	3,285
	㎡	実績	1,783	1,783					

事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度：実施設計 ・令和2年度：準備工事（既存施設改修工事）着手 ・令和3年度：本体整備工事（F2棟：青果部西側）着手 ・令和4年度：F2棟完成・仮供用開始、F3棟工事（青果部北側）着手 ・令和5年度：F3棟完成・仮供用開始、F1棟工事（青果部南側）着手 ・令和6年度：F1棟完成 ・令和7年度：全面供用開始 						
----------	---	--	--	--	--	--	--

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	青果部再整備工事	1,821,940	595,790	1,226,150	工事件数の増
	②	青果部物流効率化検討委託	7,000	6,000	1,000	委託調査費用の増
細事業合計		1,828,940	601,790	1,227,150		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	葛西 隆	係長	服部 修治	運営	係	鋭持 仁男

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	経済局 局	運営調整 課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	1
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他					
歳出予算科目	中央卸売市場費 会計	1 款	3 項	1~3 目		
事業名称	公債費 (本場)					

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳				一 般 財 源 等	
		国	県	使用料	繰越金	市債	一般財源
令和4年度	289,056			138,869	150,187		0
補助事業 単独事業							0
令和3年度	280,098			84,131	195,967		0
増△減	8,958	0	0	54,738	△ 45,780	0	0

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予 算	事業費	167,139	141,042	164,962	394,496	394,496	394,496
	市債+一般財源				394,496	394,496	394,496
決 算	事業費	150,773	140,606	158,506			
	市債+一般財源						

事業概要	本場施設整備事業に伴い発行した市債の元金、利子及び手数料等に要する経費の支出								
事業開始年度									
根拠法令・方針決裁等	地方自治法第230条 (地方債)								
事業目的・効果 (必要性)	多額の財源を必要とする事業について、地方債の発行により資金調達することにより、当該事業の円滑な執行が確保できるとともに、財政負担を後年度へ平準化する。								
根拠・データ等	債選計画による。								
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
元金	単位	目標	125,307	146,055	264,260	273,225	312,178	336,116	358,156
	千円	実績	125,307	144,888					
利子	単位	目標	15,140	15,204	13,959	13,404	22,231	36,974	58,597
	千円	実績	15,134	13,511					
公債諸費	単位	目標	595	3,703	1,879	2,427	2,000	2,000	2,000
	千円	実績	166	108					
事業スケジュール	上半期 1回支出 下半期 1回支出								

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引 (増減)	増減説明
	①	公債費 (元金・利子・公債諸費)		289,056	280,098	8,958
細事業合計			289,056	280,098	8,958	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	宮島 大輔	係長	酒井 裕史	係	小山 章太
--------------------	----	-------	----	-------	---	-------

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	経済局	運営調整課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	2
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他					
歳出予算科目	中央卸売市場費 会計	1 款 3 項	1 目			
事業名称	公債費 (南部市場)					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入	財産収入	市債	一般財源
令和4年度	45,283				45,283		0
補助事業 単独事業							0
令和3年度	42,224				42,224		0
増△減	3,059	0	0	0	3,059	0	0

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	105,328	72,430	59,730	95,527	129,085	174,441
決算	市債+一般財源						
予算	事業費	94,728	68,550	56,249			
決算	市債+一般財源						

事業概要	横浜南部市場の施設整備において発行した市債の元金、利子及び手数料等の支払いに要する経費を支出する。								
事業開始年度									
根拠法令・方針決裁等	地方自治法第230条 (地方債)								
事業目的・効果 (必要性)	多額の財源を必要とする事業について、地方債の発行により資金調達することにより、当該事業の円滑な執行が確保できるとともに、財政負担を後年度へ平準化する。								
根拠・データ等	債選計画による。								
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
元金	単位	目標	58,336	46,939	33,672	37,167	87,715	121,766	167,712
	千円	実績	58,336	46,939					
利子	単位	目標	10,964	12,757	8,529	8,090	7,789	7,296	6,706
	千円	実績	9,048	9,286					
公債諸費	単位	目標	3,130	34	23	26	26	26	26
	千円	実績	1,167	24					
事業スケジュール	上半期 1回支出 下半期 1回支出								

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引 (増減)	増減説明
	①	公債費 (南部市場)	45,283	42,224	3,059	
細事業合計		45,283	42,224	3,059		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	運営	係
	宮島 大輔	足立 千明	飯土井 英夫	

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	経済局	運営調整課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他				
歳出予算科目	中央卸売市場費 会計	1 款 4 項	1 目		
事業名称	予備費				

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸取入	使用料	市債	一般財源
令和4年度	2,000				2,000		0
補助事業 単独事業							0
令和3年度	2,000				2,000		0
増△減	0	0	0	0	0	0	0

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度
予算 事業費	2,000	2,000	2,000
市債+一般財源			
決算 事業費			
市債+一般財源			

令和5年度	令和6年度	令和7年度
2,000	2,000	2,000

事業概要	中央卸売市場費警戒歳出予算の予備費							
事業開始年度	昭和6年度							
根拠法令・方針決裁等								
事業目的・効果 (必要性)	予定外の支出または予算額を超過した支出に対応するため							
根拠・データ等								
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予備費	単位	目標	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
	千円	実績	0	0				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール								

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	予備費	2,000	2,000	0	
細事業合計		2,000	2,000	0		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	宮島 大輔	酒井 裕史	小山 章太